



冷風機 クールファン

取扱説明書

この度は、日動工業の冷風機をお買い上げいただき、厚くお礼申し上げます。

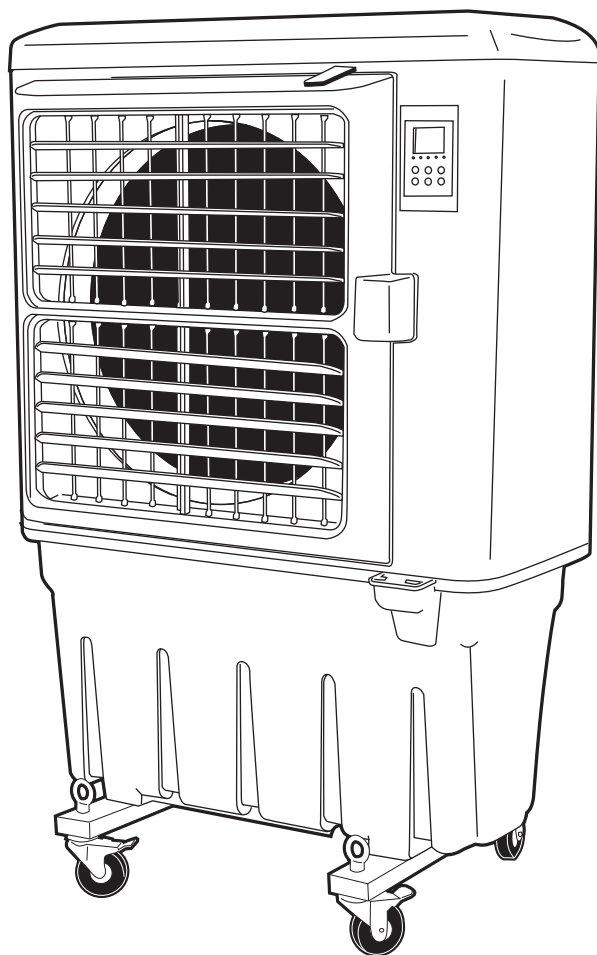
ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みになり、本製品の内容と性能を十分にご理解の上で、適切な取扱いと保守をおこなってください。

また、取扱説明書はいつでも取出せるよう大切に保管してください。

国内最大級の風量
 $100\text{m}^3/\text{min}$

型 式

CF-290



冷風機「クールファン」について

排熱がなく、省エネ設計!

水の気化熱で涼しい風を送るので長時間あたっても疲れません!

- 銀イオン加工を施した冷却エレメント。省エネで環境にもやさしい設計。
- 静かで良質な風、より快適な風あたり。
- 24時間タイマー付。
- リモコンでより便利。
- 風量3段階調整(弱・中・強)。
- 大容量60リットルの貯水タンクで長時間の冷風稼働が可能。
- 水がなくなると冷風から送風に自動切換え。
- キャスター付で移動も簡単。
- マイコンによる運転制御、LCDパネル付。
- 湿気が少なく、快適な送風。
- イオン化装置によりフレッシュな送風。

クールファンのしくみ

冷風機の原理は気化熱を利用し、気温を下げるというもの。

内蔵された貯水タンクの水を吸上げ、冷却エレメントに均一に循環させフレッシュな冷風を供給します。循環した水は貯水タンクに落ち、リサイクルされます。

貯水タンクには水位を感知するセンサーがあり、入力側ジョイントに蛇口を接続している場合、水が低位になると給水弁が開き自動的に給水され、また、満水になると自動的に給水弁が閉じます。入力側ジョイントに蛇口を接続していない場合は、給水ランプがつきますので、注水口から水を注いでください。

クールファンの使用場所

製造工場、大型倉庫、整備工場、イベント会場、観覧席、仮設テント、体育館、脱衣所、ビニールテント、畜舎、畜産農家など

重要な安全に関するお知らせ

電気機器を扱うときには、常に以下のような基本的な安全対策が必要です。
本製品をお使いになる前に必ず取扱説明書を読みましょう。

⚠ 注意

火災・感電・ケガをする原因になります。

下記の条件でご使用ください。

○気温0℃～45℃ 水温45℃以下、100V電圧でご使用ください。

また、粉塵などゴミが付着しやすい環境でご使用の場合は、こまめに清掃してご使用ください。故障の原因になります。

○オイルミストの舞う雰囲気やその他、本製品内部に油分などが付着する雰囲気では使用しないでください。正常に動作しなくなったり、故障の原因になります。

○決められたとおりの配線を守り、ネズミなどの被害から保護してください。

○荷車や重い荷物などでコードを踏まないでください。ショートするおそれがあります。

○100V以外の電圧、コンセントでの使用は、漏電、感電のおそれがあります。

○移動、設置、運転中は、火気に近づけないでください。

その他、使用に関する注意

○本製品の運転中も定期的にドアや窓を開け、換気をしてください。

○タンクの水位を確認し、パネルの給水ランプが点灯している場合には、給水をしてください。

○初めてご使用になる場合は、タンクの内部を洗浄してからご使用ください。

○タンクが満水の場合、移動には十分ご注意ください。

○改造や分解はしないでください。故障や事故の原因になります。異常が見られた場合は、販売店または、当社までご連絡ください。

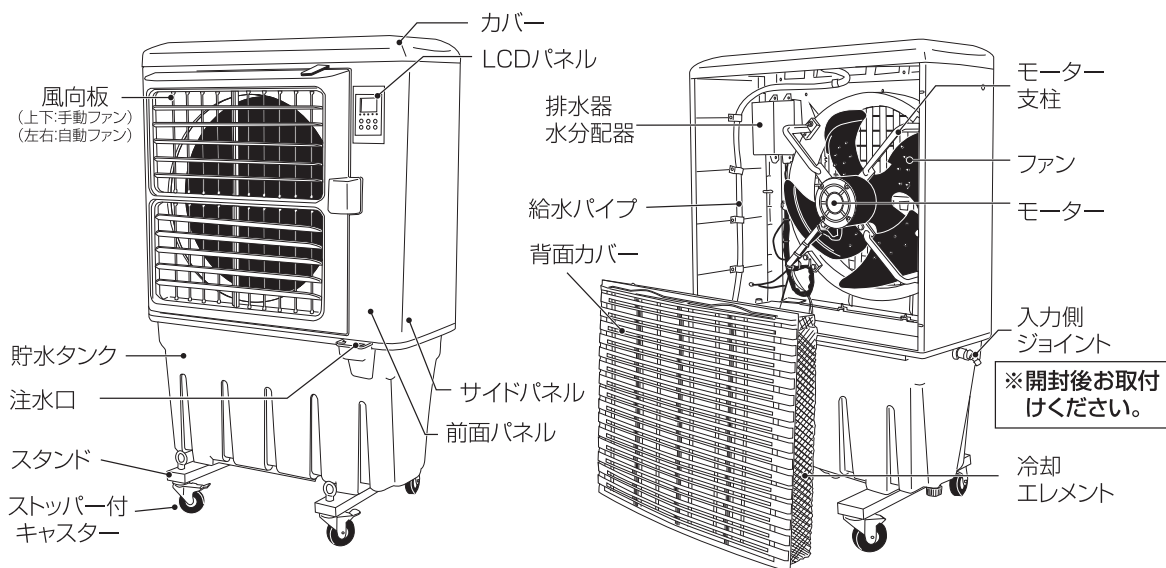
⚠ 警告

1.電源コードが破損した場合は、当社まで修理を依頼してください。

2.本製品は、周りに誰か付き添いがいないか、使用方法に関する適切な説明を受けていない限り、身体に障害のある方や、感覚や知能に障害のある方の単独でのご使用はお控えください。

3.子供が本製品で遊んだりしないようにしてください。

部 品 名 称



操 作 方 法

① 運転開始・停止

入／切スイッチを押してください。

② 冷風開始

「冷風」を押してください。約1分後にファンが冷風を送り出します。

③ 風量の調節

風量を押すごとに弱・中・強が切替わります。

④ 風向の調節

スイングを押すと左右にスイングします。上下は風向板を手動で動かしてください。

⑤ タイマーの設定

「タイマー」を押してください。運転しない状態で「タイマー」を押すと、冷風開始時間を設定できます。タイマーを解除したい場合には「00」になるまで押し続けてください。

すでに冷風運転が始まっている状態で「タイマー」を押すと、冷風終了時間を設定できます。「00」になるまで押せばタイマー解除です。24時間設定できます。

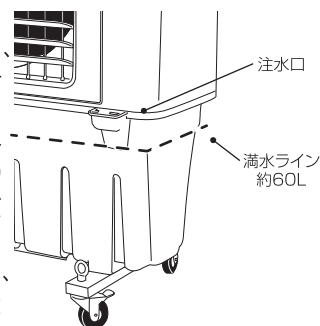
⑥ 給水

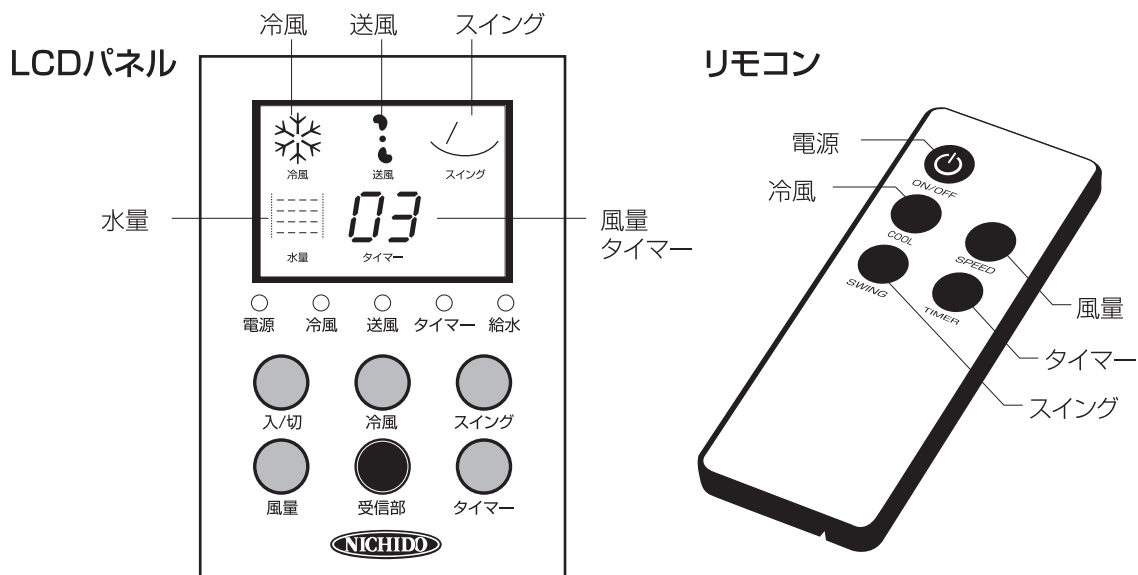
内部の水量が少なくなると給水ランプが点灯しますので、給水してください。

装置右側にある注水口から、こぼれないよう静かに水を注いでください。

左側にある入力側ジョイントは、蛇口と接続すれば自動注水口としてご利用いただけます。

※自動注水口を使用すると、60リットルより少ない位置で停止します。





メンテナンス

冷風機が正常に作動するため、定期的に汚れた水を入換え、フィルター、冷却エレメントを掃除してください。

- 1) 背面の4本のビスをはずし、冷却エレメントのカバーをはずして掃除してください。

※高圧洗浄はしないでください。冷却エレメントが破損する可能性があります。

- 2) 内側・外側の順番で掃除をしてください。内側はモーター側です。

※液体洗剤は使用しないでください。

- 3) 底面の排水蓋を緩めて取りはずし、汚水を排水してください。

その後、タンクをやわらかい布などで拭いてください。

センサー、ポンプ、弁の汚れを取除いてください。

- 4) 本体・ファンの清掃には中性洗剤、やわらかい布を使用してください。

※化学的な洗浄剤は使用しないでください。表面に傷などが付くおそれがあります。

- 長時間放置する時はタンク内の水を抜き、冷却エレメントをよく乾燥してください。

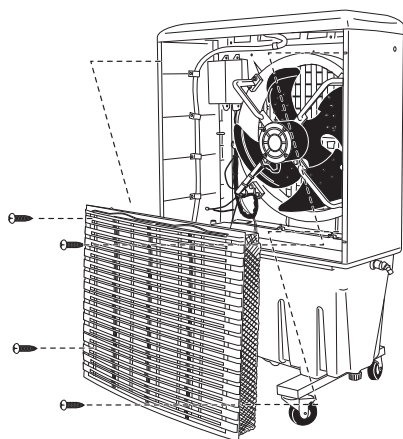
- 冷却エレメントの乾燥は送風にし、1時間以上運転すれば乾燥します。

タンクに水を入れたまま放置すると故障、悪臭の原因になります。

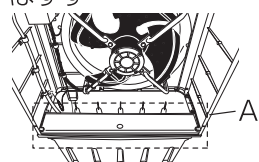
各部品の交換方法

■排水蓋部の交換方法

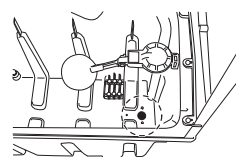
①背面の4本のビスをはずし、冷却エレメントのカバーをはずす。



②背面内部のAの部品をはずす



③タンク底面の排水蓋を取替える



④排水蓋部の交換

部品1(排水口)

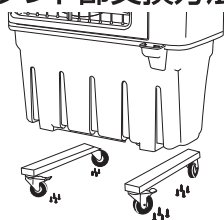
部品2
(パッキン)

部品3
(ナット)

部品4—
(排水蓋)

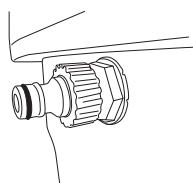
- ④-1 排水蓋とナットをはずし排水口を交換
- ④-2 パッキンを排水口にはめ、本体に差込む
- ④-3 排水口の溝と本体の突起をあわせる
- ④-4 ナットでしっかりと止める
- ④-5 最後に排水蓋をしめる

■スタンド部交換方法



スタンドを固定しているビスをすべてはずし、新しいものと付替えます。
※スタンド1本につきビス8本使用します。

■入力側ジョイント



本体左側面の下部にあるネジに締付けてください。
※開封後お取付けください。

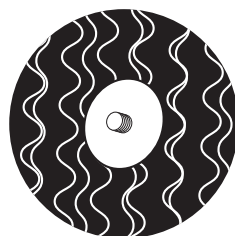
付属品

- 入力側ジョイント 1個
- リモコン(電池内蔵) 1個

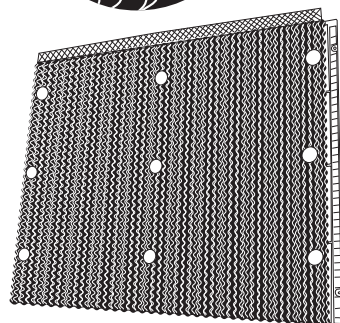
■冷却エレメントの交換方法

約3～5年ごとの交換をおすすめします。

- 1)裏面の4本のビスをはずし、冷却エレメントのカバーをはずします。
- 2)冷却エレメントを固定している、ストッパーを抜取ります
- 3)冷却エレメントを新しいものに交換し、背面カバー側からストッパーのビスを差込みます。
- 4)ビスにストッパーを固定してください。



ストッパー



故障かなと思ったら

症 状	理 由	解 決 法
ディスプレイ が光らない	○電源が落ちている ○制御不能 ○ヒューズが烧けている ○LCDパネルの異常	→配線を再確認 →制御盤の交換 →ヒューズの交換 →LCDパネルの交換
動かない	○電源からのノイズ ○周辺機器からのノイズ ○LCDパネルの異常	→電源を切る →周辺機器から遠ざける →LCDパネルの交換
ディスプレイは 正常だが 冷風が来ない、 または弱い	○ファンが詰まっている ○冷却エレメントかフィルタが詰まっている ○ファンが曲がっている ○制御盤の異常	→ファンを再確認 →冷却エレメントかフィルタを清掃する →ファンの交換 →制御盤の交換
モーターが 動かない	○制御盤の異常 ○LCDパネルの異常	→制御盤の交換 →LCDパネルの交換
排水弁からの 水漏れ	○排水弁のゆるみ	→ネジを締める
風向板停止	○モーター焼け ○クランク軸の破損 ○クランク軸とスイングバーの脱落	→モーターの交換 →クランク軸の交換 →クランク軸とスイングバーの交換
風向板からの 水の噴出	○給水パイプの脱落	→給水パイプの再確認

※注意:上記表はあくまで参考です。技術的なサポートが必要な場合は、当社まで修理を依頼してください。

仕 様

CF-290

電 源	100V	
周 波 数	50Hz	60Hz
消 費 電 力	295W	325W
フ ァ ン 径	520mm	
風 量 調 節	弱／35m ³ /min	弱／ 40m ³ /min
	中／62m ³ /min	中／ 70m ³ /min
	強／88m ³ /min	強／100m ³ /min
冷 房 能 力	7.7kw	11.6kw
冷 却 範 囲	30～50m ²	
吹 出 方 向	上下手動方向・左右自動風向	
有 効 貯 水 量	60L	
水 蒸 発 量	4.3L/h	5.0L/h
冷風連続使用时间	7～10.5時間	
給 水 方 式	タンク貯水式	
安 全 装 置	水切れ検知 モーター過熱保護	
運 転 音	弱／49dB	弱／53dB
	中／54dB	中／58dB
	強／59dB	強／63dB
サ イ ズ	W850×D510×H1380mm	
質 量	36kg	

※室温28度、湿度40%、約240m²での当社実測値

■ご使用時の注意事項

狭く閉め切った空間で使用すると、過度に温度が上昇し冷却効果が発揮できない場合があります。

- 冷却エレメントには撥水コートが施してあります。初期使用時にはニオイを発する場合がありますが、不良などではありません。使用を続けるとニオイは徐々に消えます。
- タンク内に消臭剤を数滴入れることでニオイは早く消えます。内部の水量が少なくなると給水ランプが点灯しますので、給水してください。装置右側にある注水口から、こぼれないよう静かに水を注いでください。また左側にある入力側ジョイントは、蛇口と接続すれば自動給水口としてご利用いただけます。
- タンクが満水の場合、移動には十分ご注意ください。
- 冷風機を快適にご使用いただくため、定期的に汚れた水を入れ換え、フィルター、冷却エレメントを掃除してください。
- 気温や湿度などの環境により、冷風連続使用時間は変化します。より気温が低い環境もしくは、より湿度が高い環境ほど連続使用時間は延びていきます。

総発売元  日動工業株式会社

■本 社 ・ 工 場	〒570-0002	大阪府守口市佐太中町6丁目47番7号	TEL.06(6905)6905(代) FAX.06(6905)9788
■札幌営業所	〒003-0822	札幌市白石区菊水元町二条2丁目3番1号	TEL.011(871)0577(代) FAX.011(871)0579
■東京営業所	〒135-0016	東京都江東区東陽4丁目8番14号	TEL.03(5683)4010(代) FAX.03(5683)4021
■名古屋営業所	〒454-0848	名古屋市中川区松ノ木町1丁目32番地2	TEL.052(351)3666(代) FAX.052(352)7558
■大阪営業所	〒570-0002	大阪府守口市佐太中町6丁目47番7号	TEL.06(6905)6905(代) FAX.06(6905)9788
■福岡営業所	〒812-0016	福岡市博多区博多駅南4丁目17番32号	TEL.092(474)7955(代) FAX.092(474)6329